

「野の花の丘便り」6月中旬

爽やかな初夏

6月も中旬となると、すっかり初夏の装いになって来ました。カッコウやセミの鳴き声が心地よく聞こえてきます。公園内ではトチノキ、アカシア、マーガレットの白い花、ハマナスの赤い花も咲き始めました。

空晴れて風爽やかに、初夏の気持ちのいい一日を満喫！といきたいところですが、カラスが子育ての時期に入り、ギャーギャーとうるさいだけではなくいきなり襲われます。雨でなくても折りたたみの傘はウオーキングの必需品です。

野の花の丘では盛りは過ぎましたが、センダイハギとチシマアザミが咲いています。チシマアザミは去年までほとんどなくなり種を取って育てました。その甲斐あってか今年は幾つかは見上げる高さ、2m以上に成長しました。

またエゾクガイソウ、エゾカワラマツバ、ノハナショウブが蕾を持ち始めました。

花の時期の主役の座を虎視眈々と狙っているようです。

まだ咲いています センダイハギ



チシマアザミ



蕾が出始めました エゾクガイソウ



エゾカワラマツバ



ノハナショウブ

